

※詩篇 2:12

「…幸いなことよ。すべて主に身を避ける人は。」

○聖書の知恵を追い求めて：主に信頼すること

1. 信頼の二つの姿(5-6a)

1) 主に_____こと(5)

▶「拠り頼め」

「偽りの信仰は、神が自分を裏切った場合に備えて、常に逃げ道を用意しています。しかし真の信仰は、ただ一つの道しか知らず、他の道や代替案(だいたいあん)を喜んで捨て去ります。真の信仰にとっては、神かあるいは完全な崩壊かのどちらかなのです。そして、アダムが地上に立って以来、神を信頼した一人の男も女も、神に見捨てられたことはありません。」(AW トウザー)

※マタイ 6:24

「だれも、ふたりの主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛したり、一方を重んじて他方を軽んじたりするからです。あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。」

▶「心」

※1 サムエル記 16:7

「…彼の容貌や、背の高さを見てはならない。わたしは彼を退けている。人が見るようには見ないからだ。人はうわべを見るが、主は心を見る。」

※イザヤ 55:8-9

「わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。」

※箴言 25:28

「自分の心を制することができない人は、城壁のない、打ちこわされた町のようだ。」

※1 サムエル記 18:7-9

「女たちは、笑いながら、くり返してこう歌った。「サウルは千を打ち、ダビデは万を打った。」サウルは、このことばを聞いて、非常に怒り、不満に思って言った。「ダビデには万を当て、私には千を当てた。彼にないのは王位だけだ。」その日以来、サウルはダビデを疑いの目で見えるようになった。」

※マルコ 14:36

「アバ、父よ。あなたにおできにならないことはありません。どうぞ、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願うことではなく、あなたのみこころのままを、なさってください。」

※箴言 19:21

「人の心には多くの計画がある。しかし主のはかりごとだけが成る。」

2) 主を_____こと(6a)

(*2017年版「あなたの行く道すべてにおいて、主を知れ」)

「知恵ある人とは、人生の大きな決断においてだけでなく、日常の歩みにおいても、絶えず神を思い巡らし、御心に従順に従う者のことです。神にとって小さすぎる事柄など一つもありません。ある注解者の言葉を借りれば、最も平凡な事柄でさえ神の助言なしに進められると考えることは、自己偶像礼拝にほかならないのです。」
(ジム・ニューハイザー)

2. 信頼のもたらす結果：主が_____ (6b)

※ヨブ 42:1-2

「ヨブは主に答えて言った。あなたには、すべてができること、あなたは、どんな計画も成し遂げられることを、私は知りました。」

※2 コリント 12:9-10

「しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。」